

パラミタコンサート

からくり人形が「能」を舞う vol.5

2023.5.14(日) 14:00～15:00

(入館料のみでお楽しみいただけます)

絶世の美女が、黒い翁と鬼に変身！！
能と文楽を融合した、からくり人形上演

からくり女三番叟 & からくり道成寺

4人で25本の糸を操り、一体のからくり人形を人間が能を舞うように動かします。三番叟は五穀豊穡を祈り、一瞬にして黒い翁の面が変わる「面かぶり」が見どころです。道成寺は安珍清姫の伝説を元に作られたもので、絶世の美女が鐘の中に飛び込んで、蛇体の鬼女となって現れる「ぶっ返り」と「面かぶり」を同時にするのが見どころです。手にした鈴を打ち杖に持ち替え、着物が一瞬に変わると同時に、般若の面になります。

本日のからくり人形は、二代目萬屋仁兵衛の作で、人形の顔の角度が一度傾げだけで、その表情が変わってきます。能面技法の顔をじっくり味わって下さい。

【演目】 からくり女三番叟 / からくり道成寺 / 能管と薩摩琵琶による「壇ノ浦」

能管：玉野 宮夫 (たまの みやお)

能楽藤田流笛方、故寛三男に師事。親世流名誉師範。「能楽・拍楽座」代表。平成15年中国杭州大家芸術大学にて能のワークショップ、平成16年ネパール王立美術館にて能を上演。平成18年パリ第2区市役所では、からくり「三番叟」を上演して脚光を浴びる。地元犬山では毎年3月に大縣神社梅華能開催。近年、平家物語を題材とした薩摩琵琶とのコラボレーションに取り組み、「壇ノ浦・耳なし芳一」などの古典物に能管を取り入れ、新たな芸風を確立した。

薩摩琵琶：細川 華鶴子 (ほそかわ かづこ)

平成4年より薩摩琵琶錦心流を学んだ後、平成6年より薩摩五弦琵琶の坂田美子に師事。平成17年日本音楽集団に入団。平成24年退団。平成27年ANTE(愛知芸術文化協会)入会。ヨーロッパ、アジア公演のほか、国内各地で劇中演奏、朗読とのコラボ等、「グループ☆なほ」を結成し、古典を中心に現代曲を問わず幅広く活動中。



パラミタミュージアム企画展「生誕120年記念 棟方志功展」開催中

公益財団法人岡田文化財団
パラミタミュージアム
三重県三重郡菰野町大羽根園松ヶ枝町21-6
TEL:059-391-1088 FAX:059-391-1077

♪パラミタコンサートは、入館料のみでお楽しみいただけます。
♪全自由席。混雑状況により入場制限を行う場合がございます。
♪曲目等は都合により、予告なく変更する場合がございます。
♪館内環境保護のため美術館規約により生花はご遠慮申し上げます。



paramitamuseum